

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容(地域未来構想20との該当関係) ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						事業実績	効果検証	備考			
								総事業費	補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'					E 起債額	F その他	G 補助対象外経費
												D'のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))						
合計								121,630,717	121,630,717	0	104,033,000	76,078,000	27,955,000	0	17,597,717	0			
1	単	感染症対応車両購入事業	①②コロナ禍においても高齢者の外出機会を増やし活力を維持するため、地区ごとに老人憩の家(入浴施設)を利用する保養事業を実施している。送迎時の密集を避け感染防止を図るため、車両を1台購入する。また、新型コロナウイルスワクチン接種時に、集団接種会場への交通手段の無い高齢者等を送迎する車両としても利用する ③普通自動車1台3,180,000円 ④地方公共団体	①-I-1. マスク・消毒液等の確保		R3.4.1	R3.8.24	3,180,000	3,180,000	0	3,000,000	3,000,000	0	0	180,000	0	車両 1台	高齢者の外出支援やワクチン接種会場の送迎など密集を避けながら実施する体制を整えられた	
2	単	ホームページリニューアル事業	①②現状のホームページは技術的に古く、スマートフォンなどに対応しておらず現状のサイト構成では限られた感染症の情報しか提供出来ない。感染防止の呼び掛けや感染状況などを紙媒体だけでは届きにくい若い世代へきめ細かく的確に発信できるように、村ホームページをリニューアルする ③ホームページリニューアル委託 一式 3,157,000円 ④地方公共団体	①-I-6. 情報発信の充実	④行政IT化	R3.4.1	R4.3.31	3,157,000	3,157,000	0	3,000,000	3,000,000	0	0	157,000	0	村ホームページリニューアル	ホームページリニューアルにより、これまで掲載できなかった感染症に関する情報を提供することが可能になり、感染予防の啓発や注意喚起など感染拡大の防止に資することができた	
3	単	観光案内看板設置事業	①②コロナ禍によるアウトドア志向の高まりに伴い、村への来訪者も増えており、コロナ収束後、増加が見込まれる観光客の村内滞留時間を延ばし、観光消費を促進するため観光スポットに観光案内看板を設置する。 ③看板設置工事 2基1,100,000円 ④アルプス展望広場 表立屋展望広場	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.1	R3.10.11	1,100,000	1,100,000	0	1,000,000	1,000,000	0	0	100,000	0	観光案内看板設置 2基	村への来訪者が戻りつつあり、2ヶ所の観光スポットに案内看板を設置したことで村内の滞留時間を増やすことができた	
4	単	小学校パソコン室空調設備設置事業	①②小学校のパソコン室に空調設備を整備し、換気機能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる教育環境を提供する ③天井吊エアコン設置 1台1,485,000円 ④小学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①③密対策	R3.4.1	R3.6.25	1,485,000	1,485,000	0	1,400,000	1,400,000	0	0	85,000	0	小学校パソコン室空調設備設置 1台	教室の空調設備整備により、感染防止に配慮した教育環境を整備できた	
5	単	中学校被服室空調設備設置事業	①②中学校の被服室に空調設備を整備し、換気機能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる教育環境を提供する ③天井吊エアコン設置 1台1,265,000円 ④中学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①③密対策	R3.4.1	R3.6.25	1,265,000	1,265,000	0	1,200,000	1,200,000	0	0	65,000	0	中学校被服室空調設備設置 1台	教室の空調設備整備により、感染防止に配慮した教育環境を整備できた	
6	単	中学校体育館ビッグファン購入事業	①②中学校体育館に大型扇風機を設置し、換気機能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる教育環境を提供する ③大型扇風機2台×54,780円＝109,560円 ④中学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①③密対策	R3.4.1	R3.5.18	109,560	109,560	0	100,000	100,000	0	0	9,560	0	中学校体育館大型扇風機 2台	大型扇風機の整備により体育や部活動時の換気性能が向上し、感染防止に配慮した教育環境を整備できた	

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A							事業実績	効果検証	備考		
								総事業費	B		E	F	G						
									補助対象事業費	C				D				D'	D''
		D'		D''															
		国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))		国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))		起債額		その他		補助対象外経費									
7	単	郷土料理給食導入事業	①郷土料理(おやき)を学校給食に提供し、コロナ禍による観光客の減少により売上が落ち込んでいる地場産業のおやき製造業者を支援する ②給食用のおやきの購入費用 ③160円×3,458個=553,280円 消耗品3,036円 ④小中学校	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.4.1	R4.3.9	556,316	556,316	0	500,000	500,000	0	0	56,316	おやき提供給食 12回 おやき提供個数 3,458個	学校給食におやきを提供し消費を増やし、おやき製造事業者の事業継続を支援することができた		
8	単	ロマン館エレベーター設置事業	①②村有宿泊施設にエレベーターを設置することで宿泊客の動きを分散化させ、特に高齢者や車いすの方が階段で密集し感染するリスクを低減させる。また、災害時の避難場所として利用する際の利便性を向上させると共に密集を避け感染を防止する ③エレベーター設置工一式10,450,000円 ④星と緑のロマン館	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	③3密対策	R3.6.16	R4.3.8	10,450,000	10,450,000	0	10,400,000	10,400,000	0	0	50,000	0	星と緑のロマン館エレベーター設置	エレベーターの設置により宿泊客の移動が分散され、感染リスクを低減できた。災害時の避難場所としての利用に際し、高齢の方や車いすを使う方の利便性を向上することができた	
9	単	第3次小川村消費促進商品券配布事業	①②感染症の影響により落ち込んだ村内の消費を喚起するため商品券を発行し全村民に配布し、使用分を事業者へ換金(補助)する ③村民1人1万円分を配布 商品券換金額22,767,000円 商品券印刷費用706,640円 郵送料92,467円 総事業費 23,566,107円 ④村民、村内事業者	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑨商品券・旅行券	R3.6.16	R3.12.17	23,566,107	23,566,107	0	21,623,000	21,623,000	0	0	1,943,107	0	配布冊数 4,600冊 23,000,000円(2,300人分) 換金額22,767,000円(98.99%)	商品券を配布し村内で使用することで、経済的に新型コロナウイルス感染症の影響を受ける世帯の支援と村内事業者の経済活動を支えることができた	
10	単	テレワーク等推進事業補助金	①②人との接触を減らす事で感染拡大を防止し新しい働き方を提供するための村内におけるリモートワーク環境整備を促進するため、テレワーク等に必要環境を整備する費用の一部を補助する ③4事業者 718,000円 1事業者×123,000円 1事業者×135,000円 1事業者×202,000円 1事業者×258,000円 ⑤対象となる事業者	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑩リビングシフト	R3.6.16	R4.3.28	718,000	718,000	0	500,000	500,000	0	0	218,000	0	対象事業所 4事業所	コロナ収束後のワークケーションやリモートワーク勝致を見据え、村内宿泊事業所にリモートワーク環境整備することができた	
11	単	保育園オンライン会議等対応事業	①②コロナ禍でも保育体制を維持し保護者の就労を支援する必要があり、保育園内での保育士間の感染リスクを低減させるため、現在1台を共同利用しているPC端末を新たに4台購入し1人1台とする。また、リモート会議への大人数での参加や園児を密集させずに映像教材を視聴できるようにするため、PC端末1台とプロジェクター及びスクリーンを整備する ③パソコン5台×197,340円=986,700円 プロジェクター1台132,000円 スクリーン88,530円 端末設定311,850円 ④保育園	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	②いずれも該当しない	R3.6.16	R3.9.22	1,499,080	1,499,080	0	1,400,000	1,400,000	0	0	99,080	0	保育園 ノートPC 5台 スクリーン 1台 プロジェクター 1台	ノートPCの整備により保育士間の感染リスクを低減させるとともに、プロジェクター及びスクリーンの整備により密集せずにリモート会議へ参加や園児の映像教材の視聴が可能となった	

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A							事業実績	効果検証	備考		
								総事業費	補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債額				F その他	G 補助対象外経費
												D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))						
12	単	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策支援事業	①②感染症の影響により、令和3年3月～令和3年5月の3ヶ月の売上額がR1年同期比で30%以上下回る事業者、個人事業主へ支援金を支給し事業の継続をはかる ③18事業者 4,914,000円 13事業所×300千円 1事業所×242千円 1事業所×225千円 1事業所×221千円 1事業所×195千円 1事業所×131千円 ④対象となる事業者、個人事業主	①-I-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.6.16	R3.9.17	4,914,000	4,914,000	0	4,814,000	4,814,000	0	0	100,000	0	対象事業所 18事業所	18事業所に支援金を支給することで事業所の事業継続を支援することができた 事業継続100%	
13	単	新型コロナウイルス感染症指定管理者支援事業	①②感染症の影響により休業した指定管理施設の維持管理経費相当額について、施設の事業規模及び休業期間に応じた支援金を支給し、事業の継続をはかる ③1業者 824,000円 ④指定管理事業者	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.6.16	R3.9.17	824,000	824,000	0	700,000	700,000	0	0	124,000	0	対象指定管理者 1事業所	休業中の維持管理経費相当額を支給することで指定管理者の事業継続を支援することができた 事業継続100%	
14	単	地域活力創出事業	①②コロナ禍の外食産業を支援するため、テイクアウトや配送、ドライブスルーを推進し販路拡大を図るためのイベント費用の一部を補助する ③テイクアウト・デリバリー応援事業補助 205,300円 ④商工会	①-III-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R3.6.16	R4.3.28	205,300	205,300	0	150,000	150,000	0	0	55,300	0	テイクアウト・デリバリー応援イベント1回	村内のお弁当や総菜を販売する事業者のPRの機会となるイベントが実施でき販路拡大につながった	
15	単	公民館情報通信環境整備事業	①②公民館の情報通信環境を整備することで、コロナ禍においても社会教育イベントや講座、成人式などをオンラインで開催出来るようにする ③無線LAN及びWi-Fi設置 295,130円 ルータ設置 2台 198,000円 ④公民館	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①③密対策	R3.6.16	R3.7.30	493,130	493,130	0	400,000	400,000	0	0	93,130	0	公民館 無線LAN及びWi-Fi設置	公民館にWi-Fi環境を整備することでオンラインイベント等に参加することが容易となり、社会教育の講座など学習機会を確保することができた	
16	単	教育施設 非接触型体温計整備事業	①②学校及び社会教育施設の出入口に非接触型体温計を設置し、児童生徒や施設利用者の発熱状況を即時に確認できるようにすることで、感染拡大を防止する ③非接触型体温計 6台×230,230円＝1,381,380円 ④小学校1台、中学校1台、公民館1台、歴史文化施設1台、社会体育館2台	①-I-1. マスク、消毒液等の確保	①③密対策	R3.6.16	R3.7.29	1,381,380	1,381,380	1,200,000	1,200,000	0	0	181,380	0	非接触型体温計 6台 小学校1台 中学校1台 公民館1台 歴史文化施設1台 社会体育館2台	教育施設の出入口に体温計を設置することにより、発熱した人の出入りを抑制し感染拡大を防止することができた		
17	単	宿泊応援事業補助金	①②コロナ禍により落ち込んだ宿泊需要を喚起するため、村内宿泊施設の宿泊費を1泊3千円割引し、割引分を宿泊施設へ補助する ③宿泊費補助 3,000円×1,585人＝4,755,000円 広告宣伝費376,504円 ④村内宿泊者、村内宿泊事業者、村	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する	②いずれも該当しない	R3.7.16	R4.2.18	5,131,504	5,131,504	3,908,000	3,908,000	0	0	1,223,504	0	補助対象延べ人数 1,585人	宿泊費用の一部を補助することにより誘客数を伸ばすことができ、宿泊事業者の事業継続を支援することができた		

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A 総事業費	B						G 補助対象外経費	事業実績	効果検証	備考	
									補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債額					F その他
												D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))						
18	単	観光消費促進事業補助金	①②コロナ禍により落ち込んだ観光消費を喚起するため、宿泊応援事業補助金を活用し村内へ宿泊した観光客に商品券を配布し村内消費を促進する ③商品券換金額 1,542,500円 商品券及びポスター印刷 281,600円 ④村内宿泊者、村内宿泊事業者、村	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑯商品券・旅行券	R3.7.16	R4.3.18	1,824,100	1,824,100	1,560,000	1,560,000	0	0	264,100	0	換金額1,542,500円(3,085枚分)	村内宿泊者が商品券を使用することにより、村内における消費を拡大することができ、村内事業者を支援することができた		
19	単	観光情報発信機能強化事業	①②コロナ収束後の村内観光情報発信力を強化し、観光客等へコロナ感染予防を啓発できるように、道の駅おがわへサイネージ(電子看板)を設置する ③デジタルサイネージシステム設置委託料一式 11,550,000円 ④道の駅おがわ	①-I-6. 情報発信の充実	⑳いずれも該当しない	R3.7.16	R4.3.28	11,550,000	11,550,000	8,195,000	8,195,000	0	0	3,355,000	0	道の駅おがわデジタルサイネージ設置2基	道の駅にデジタルサイネージを設置したことにより、利用者に村の観光情報等をタイムリーに提供できるようになった		
20	単	学びの応援給付金事業	①②コロナ禍により金銭的影響を受けている学生の就学を支援するため、10/1時点で、高校・大学等(高校、高専、特別支援学校高等部、大学、大学院、短大、専門学校、専修学校、各種学校)に在学する学生の保護者に学生1人あたり2万円を給付する ③対象となる高校・大学生等 94人×20,000円=1,880,000円 ④高校・大学生等の保護者	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R3.9.24	R3.12.17	1,880,000	1,880,000	1,500,000	1,500,000	0	0	380,000	0	対象者数 94人	給付金を給付することで、高校・大学等に在学する生徒・学生がいる子育て世帯の経済的負担を軽減し学業の継続を支援することができた		
21	単	子育て支援金事業	①②コロナ禍による家計の急変など金銭的な影響を受けやすく、比較的所得が少ない若い子育て世帯を支援するため、10/1時点で住民基本台帳に登録されている中学生以下の子供(児童手当受給対象者)に対し1人2万円を給付する ③10/1時点の児童手当受給対象者 188人×20,000円=3,760,000円 ④児童手当受給対象者の保護者	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉒いずれも該当しない	R3.9.24	R3.10.18	3,760,000	3,760,000	0	3,000,000	3,000,000	0	0	760,000	0	対象者数 188人	支援金により、若い子育て世帯の経済的負担を軽減することができた	
22	単	保健センター空調設備設置事業	①②新型コロナウイルスワクチン接種会場となる保健センターの会議室及び診察室に空調設備を整備し、換気機能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる環境を提供する ③エアコン設置(3台)及び電気配管工事一式 4,180,000円 ④保健センター	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	㉓3密対策	R3.9.24	R4.1.24	4,180,000	4,180,000	0	3,400,000	3,400,000	0	0	780,000	0	保健センターエアコン設置 3台	ワクチン接種会場となる保健センターにエアコンを整備することで、換気機能を向上させるとともに、ワクチン接種を推進する環境を整備することができた	

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容（地域未来構想20との該当関係） ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業初期	事業終期	A							事業実績	効果検証	備考		
								総事業費	B		D'	D''	E	F				G	
									補助対象事業費	C									D
23	単	飲食店等支援金事業	①②感染症の影響により、令和3年8月～令和3年9月の2ヶ月の売上額がR2年またはR1年同期比で10万円以上下回る飲食店等を営む事業者、個人事業主へ支援金を支給し事業の継続をはかる ③14事業者 5,528,000円 3事業者×1,000千円 2事業者×454千円 1事業者×320千円 1事業者×384千円 1事業者×229千円 1事業者×169千円 1事業者×120千円 1事業者×116千円 1事業者×110千円 1事業者×97千円 1事業者×75千円 その他(F)県補助金2,400千円 ④対象となる事業者、個人事業主	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.9.24	R3.12.28	5,528,000	5,528,000	0	3,128,000	3,128,000	0	0	2,400,000	0	対象事業所 14事業所	飲食店等14事業所に支援金を支給することで、コロナ禍により売上減少となった飲食店等の事業継続を支援することができた	
24	単	星と緑のロマン館客室Wi-Fiポイント整備	①②村有宿泊施設にWi-Fi環境を整備(洋室4、和室9 計13室)し利用客の利便性を向上させコロナ収束後の誘客及び村内の観光振興をはかる。また、災害時の避難所として利用する際の情報取得環境を向上させる ③星と緑のロマン館館内Wi-Fi設備工事一式 7,920,000円 ④星と緑のロマン館	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	②いずれも該当しない	R4.1.12	R5.1.11	7,920,000	7,920,000	0	7,155,000	0	7,155,000	0	765,000	0	星と緑のロマン館 アクセスポイント設置 27台	全客室にWi-Fi環境が整備され、コロナ収束後の観光客誘致体制が整備された。また、災害時の避難所となった場合、災害情報の取得が容易となった	
25	単	学生等応援交付金	①②コロナ禍により金銭的影響を受けている学生の就学を支援するため、9/30時点で、大学等(国立高専、大学、大学院、短期大学、専門学校、専修学校、各種学校)に在学する学生の保護者に学生1人あたり10万円を給付する ③9/30時点の大学生等 41人×10万円=4,100,000円 ④大学生等の保護者	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	②いずれも該当しない	R4.1.12	R4.3.8	4,100,000	4,100,000	0	4,000,000	0	4,000,000	0	100,000	0	対象者数 41人	給付金を給付することで、高校・大学等に在学する生徒・学生がいる子育て世帯の経済的負担を軽減し、学業の継続を支援することができた	
26	単	移住体験施設Wi-Fi環境整備	①②村有移住体験宿泊施設にWi-Fi環境を整備することで、移住体験希望者の利便性を向上させるとともに、ワーケーション等でも利用可能な施設とし、コロナ収束後の移住希望者を増加させる ③移住体験宿泊施設Wi-Fi環境整備工事一式 2,750,000円 ④移住体験施設	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	②いずれも該当しない	R4.1.12	R4.3.30	2,750,000	2,750,000	0	2,500,000	0	2,500,000	0	250,000	0	移住体験宿泊施設 電柱 14本設置 光回線 1回線 アクセスポイント 1台設置	移住体験希望者の利便性が向上するとともに、コロナ収束後の移住希望者の受入環境を整備することができた	

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A 総事業費	B						G 補助対象外経費	事業実績	効果検証	備考	
									補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債額					F その他
												D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))						
27	単	在宅福祉支援センター空調設備設置	①②高齢者のデイサービス等を行う在宅福祉センターのデイサービス室等に空調設備を整備し、換気機能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる環境を提供する ③エアコン設置(18台)・電気・取付工一式 11,990,000円 ④在宅福祉支援センター	③-I-3. 感染防止策の徹底	①3密対策	R4.1.12	R4.6.24	11,990,000	11,990,000	0	9,500,000	0	9,500,000	0	2,490,000	在宅福祉支援センターエアコン設置 18台	在宅福祉支援センターにエアコンを整備することで換気性能を向上させ、デイサービス等の利用者に安心な環境を提供することができた		
28	単	郷土歴史館便座改修	①②不特定多数が利用する郷土歴史館内の便座を洗浄機能付きとし、感染者が利用した場合に糞便に排出されるウイルスが周囲に付着するリスクを低減する。これによりトイレ内で周辺を触った場合の手指を介した感染を防ぎ感染拡大を防止する ③便座設置(5基)一式 248,050円 ④郷土歴史館	③-I-3. 感染防止策の徹底	①3密対策	R4.1.12	R4.2.10	248,050	248,050	0	200,000	0	200,000	0	48,050	ふるさとらんど小川便座交換 5基	不特定多数が利用する便座の改修により、手指を介した感染拡大を防止することができた		
29	単	中学校ICT環境整備事業	①②感染拡大時にも学習機会を確保しGIGAスクール構想を推進する、リモート授業に対応できるパソコン、プロジェクター、デジタル教科書を整備する ③デジタル教科書(地理)20冊×1,570円＝31,400円 デジタル教科書(歴史)20冊×1,570円＝31,400円 指導者用デジタル教科書(数学)3冊×27,170円＝81,510円 プロジェクター1台×86,900円 ノートパソコン1台×99,880円 ④中学校	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	②いずれも該当しない	R4.1.12	R4.2.25	331,090	331,090	0	300,000	0	300,000	0	31,090	中学校 デジタル教科書(地理)20冊 デジタル教科書(歴史)20冊 指導者用デジタル教科書(数学)3冊 プロジェクター 1台 ノートパソコン 1台	デジタル教科書及びプロジェクター、ノートパソコンを整備することで、GIGAスクール構想を推進するとともに、下記の中学校構内リモート環境整備事業と併せリモート授業に対応できる学習環境を整備することができた		
30	単	中学校構内リモート環境整備	①②感染拡大時にも学習機会を確保しGIGAスクール構想を推進するため、現在Wi-Fi環境が整っていない美術室及び図書室にWi-Fi環境を整備する ③アクセスポイント設置(4台)・LAN配線工一式1,155,000円 ④中学校	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	②いずれも該当しない	R4.1.12	R4.5.16	1,155,000	1,155,000	0	900,000	0	900,000	0	255,000	中学校 アクセスポイント 2台	アクセスポイント及びLAN配線整備により、GIGAスクール構想を推進しリモート授業に対応できる学習環境を整備することができた		

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A							事業実績	効果検証	備考		
								総事業費	B				E	F				G	
									補助対象事業費	C	D	D'							D''
								国庫補助額	交付金関連事業費	国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））	国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	起債額	その他	補助対象外経費					
31	単	中学校感染防止対策	①②学校施設における感染拡大防止のため、特別支援学級教室内で、情緒障害生徒と知的障害生徒の間を隔て授業を行うための間仕切を購入する ③間仕切2台×99,550円＝199,100円 ④中学校	③-I-3. 感染防止策の徹底	②いずれも該当しない	R4.1.12	R4.2.10	199,100	199,100	0	100,000	0	100,000	0	99,100	0	中学校間仕切 2台	中学校の特別支援教室に間仕切を設置することで、生徒間の接触機会を減らし感染を防止することができた	
32	単	小学校理科室空調設備設置	①②小学校理科室に空調設備を整備し、換気機能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる環境を提供する ③天井吊エアコン設置1台 4,180,000円 ④小学校	③-I-3. 感染防止策の徹底	①S密対策	R4.1.12	R4.4.25	4,180,000	4,180,000	0	3,300,000	0	3,300,000	0	880,000	0	小学校理科室空調設備設置 1台	教室の空調設備整備により、感染防止に配慮した教育環境を整備できた	